

ウルトラテンプ 516

「ウルトラテンプ 516」はアテムコ社が開発したジルコニアベースの超高温セラミック接着剤です。耐熱上限は、1760℃です。

特性

「ウルトラテンプ 516」はジルコニア粉末を充填した新タイプの無機系セラミック接着剤で、高温使用のセンサー及び機器類に使用されています。「ウルトラテンプ 516」は電氣的、機械的また熱的にも優れた特性を發揮します。絶縁性は188 volts/mil (室温)、トルク強度は50 ft-lbsです。その化学成分の特性上、「ウルトラテンプ 516」は超高温真空中でもガスの発生がありません。従って半導体製造工程など数多くの製品類に使用されています。又、優れた耐湿性及び耐熱ショック性を有しています。

使い方

「ウルトラテンプ 516」はシリンジ、ブラシ又は自動ディスペンサーなどを使用して簡単に適用できます。水溶性なので、硬化前ならば温水と石鹼で簡単に落とせます。接着作業を終えたら、1～4時間表面が乾く程度自然乾燥させ、次に93℃で2時間、260℃で2時間、370℃で2時間、段階的に焼成します。「ウルトラテンプ 516」は次の素材の接着に適しています。
【アルミナ、ベリリア、シリコン、モリブデン、タンタル、タングステン】

荷姿

1 パイント (約500ml) と
1 クォート (約1リットル)
のプラスチックボトル入り。



ジルコニア部品の接着